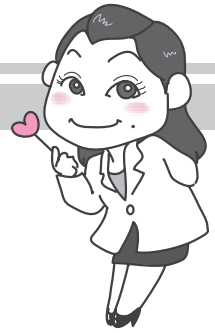


Dr.MEGUMIの

コミュ好き磨き♥



(青木 (阿部) 恵)

新連載

キュキュッと、磨きましょ!

初めまして。青木 (阿部) 恵と申します。皆さんのコミュニケーションスキルを磨くお手伝いをさせて頂くことになりました。よろしくお願いいたします。

歯科医療従事者にとってコミュニケーションスキルは重要だと言われます。それは何故でしょう? 来院者が健やかな口腔を獲得するためには、来院者と歯科医療従事者との協働作業が不可欠です。協働作業が成り立つためには、情報 (感情・意思・思考・知識など) の共有が必須です。情報の共有は良好なコミュニケーションによって実現します。「来院者が健やかな口腔を獲得するため、歯科医療従事者はコミュニケーションスキルを磨く必要がある」となりますね。

私たちにとってコミュニケーションスキルが重要な理

由を皆さんと共有したところで、もうひとつ質問です。コミュニケーションスキルを磨く時、最も大切なことは何でしょうか? 「しんきん ぶれい 慇懃無礼」という言葉があるように、テクニックに走っても上辺だけで心がこもっていなければ、相手に不快な感じを与えてしまいます。本音は透けて見えるもの。最も大切なことは『心を込める』ことだと感じています。

いかがでしょうか? 来院者と歯科医療従事者の心豊かな毎日を実現するために、『心を込めて』コミュニケーションスキルを磨きあげましょう。お役に立てれば幸いです。

ハーフ&ハーフセミナーに参加してきました

セミナー☆まにあ



(長山和枝・わたなべ歯科)

『では、予防歯科の話をしようか』の著者、大野純一先生をお招きしての予防を考えるワークショップに参加しました。予防って、何? 口腔内写真を撮ることが予防? PMTC をすることが予防? 唾液検査をすることが予防?

予防に、正解なんてありません。あるのは、目の前の方の健康を本気で願ってともに向上し続ける医療者の姿だけ。そんなことを感じさせていただけるワークショップでした。病変という“結果”には必ず原因がある。そしてその原因にだって原因がある。変えられるものもあれば、変えられないものもある。口腔内のリスクを把握して、原因を考えて、じゃあこれからどうしようと、よりよくなるために一緒に進んでいくことが大事。まずは

きちんと診査、診断。そして、さあ、あなたの予防、これから、何から、始めようか、と。

コントロールできることを徹底的にコントロールする! 大野先生の言葉が胸に残ります。

To accept all is to start! (すべてを受け入れることから始まる)

改めて、日本ヘルスケア歯科学会を通して学ばせていただいた、規格性のある資料を患者様と共有し関わり続けることの大切さを実感いたしました。



歯科衛生士育成プログラム 基礎コース 紹介

その 1

(蓮見 愛・杉山歯科医院)



みなさん、日本ヘルスケア歯科学会に、認定衛生士制度があることは、ご存知ですか？ コースを受け、症例提出、レポート提出、実技検定を合格した歯科衛生士が認定されます。

2012年3月31日現在、75名が認定されています。

認定を取得するには、基礎コースと検定コースの2つのコースがありますが、今回は、基礎コースについて少しだけ、お話しします。

この基礎コースの最大の特徴は実習と、検定です！！

もちろん講義も素晴らしいです！ 歯科衛生士として一番大切な基礎の話、患者さんに検査結果を伝える方法、明日から使える、使ってみたいと思う話。一緒に受講している歯科衛生士さんたちの熱い気持ちを聞けるグループディスカッション。自分を刺激する内容が多く自分自身の成長に役立つことばかりです。

今回は実習について話します。

実習内容は口腔内写実実習、歯周組織検査実習、PMTC実習、シャープニング実習、SRP実習があります。

実習には2人に1人のインストラクターがつき、手取り足とり受講生ひとり一人に合わせた実習を指導してくれます。近くにインストラクターがいるので、分からないこと、これで良いのかな？と思うことでも、すぐに質問できます。丁寧に答えてくれますし、インストラクター自身が分からないことでも他のスタッフに聞いてくれるので、疑問はすぐに解消します。実習中は個々のユニットで色々な質問や会話が聞こえ、和気あいあいと実習が行われています。

時間もあっという間に過ぎますし、相互実習なので患者役の受講生も患者さんの気持ちになって「こうすると痛いな〜」とか「思ったより痛くないな〜」と経験するチャンスです。

実習は基本から始まります。日々の診療は誰かに見られることはないのです、ついつい自分流になってしまうようです。

特に器具の把持の仕方は、重要です！
口腔外ではできるけど、口腔内に入れて実習をしていると自分流に戻っていきます。細かいところですが、把持ができないと的確な診査、動きができない、的確な動きでないと除石ができないことに

繋がります。意外と侮れないのでぜひ、診療中にセルフチェックしてみてください♪

実習内容は同じように進みますが、個々に合わせて指導するので、その人に合わせて重点を置く場所が少しずつ変わってくるのが基礎コースのポイントかもしれません。ですので、どんな方でも安心して参加いただける実習内容だとおもいます。最初はぎこちない把持だった方も、終わるころには、きれいな把持になっています。

ただし、毎日行って体に馴染ませないと、すぐに忘れてしまうので実習すれば完璧！ではなく、実習を受けて練習方法や自分の弱点を見つける場として活用してくださいね。

今回は実習の話をしました。「基本」は体に負担のかかりにくい姿勢になっていますので、体を大切に長く歯科衛生士を続けていきましょう。次回は検定についてお話しします。



歯科衛生士育成プログラム 第7期生(2012年度)受付中！！

基礎コース	日程	1/2日目 2012年7月15日(日)、16日(月・祝)
		3/4日目 2012年9月16日(日)、17日(月・祝)
		5/6日目 2012年11月23日(金・祝)、24日(土)
	会場	太陽歯科衛生士専門学校(東京都・日暮里駅前)
	受講費	: 150,000円/歯科衛生士1名 募集定員: 28名(先着順)
検定コース (東京)	日程	2012年11月3日(土・祝)、4日(日)
	会場	太陽歯科衛生士専門学校(東京都・日暮里駅前)
	受講費	: 30,000円/歯科衛生士1名
	募集定員	: 20名(先着順)



★I can DH★

～なってよかった衛生士～

すべては糧になる！

実は、私が歯科衛生士の道に進んだきっかけは、大学受験の失敗でした。歯科衛生士学校に入学したときは、歯科衛生士がどんな仕事をするのかもよく分かっておらず、歯医者さんにいるお姉さんぐらいのイメージでした。でも、学校でいろいろなことを勉強していくうちに、歯科衛生士って意外と奥深い！と思うようになっていきました。

現在の歯科医院に勤務し始めた頃、私は2年目のヒヨッコでした。しかも、歯科衛生士は私一人。あまり自信が無い中、一人で歯科衛生士業務を行わなければいけない環境でした。恵まれていたのは、歯科衛生士の業務は歯科衛生士が行うという環境が整っていたこと、また、研修会などには惜しみなく参加させてもらえたことです。

そんな中、不安を抱えながら仕事をしている自分にでも、患者さんから「こんなに丁寧に歯石を取ってもらったのは初めて！」とか「歯磨きの仕方なんて教えてもらったことがなかった！」という声をかけてもらえるようになりました。そして、患者さんに感謝の言葉をいただくたび、それに見合うだけの技術と知識を持ってお返ししないと！という思いが強くなりました。それからいろいろな研修会に



参加し、いろいろなお話を聞きました。情報の取捨選択は重要ですが、無駄になる話なんて一つもないと私は思っています。

当時の日本ヘルスケア歯科研究会に出会ったのもこの頃で、第5回大阪基礎コースや講演会、シンポジウムに参加し、医院の診療もヘルスケア型診療にシフトしながら一歩一歩進んできました。歯科衛生士として、本当にやりがいのある仕事をさせてもらっています。

歯科衛生士になって15年。今となっては、あの時違う道に進んでなくてよかったのかもしれないと思っています。人間万事塞翁が馬。何が「幸」で、何が「不幸」かなんて予測はできません。これからも、目先のことだけを考えるのではなく、いろいろなことを糧にしながら、前向きに一歩一歩歯科衛生士の道を進んでいきたいです。

(櫻井彩乃・千草歯科医院)

TVアニメに登場して20周年を迎える「クレヨンしんちゃん」。

その主人公である野原しんのすけ君が住んでいるのが、埼玉県春日部市。春日部市の場所は知らなくても、地名は知っている方も多いはず。

「街の案内人」という肩書もありながら、残念なことにしんちゃんが存在が垣間見えるのは春日部駅周辺に看板が数か所あるだけです。ですが、それも春日部らしさ。アットホームな街並みは、やはりアニメと同じで安心感も感じさせます。そんな街並みが一気に賑わうのが4月に開催される「藤祭り」。



藤通りで行われる、美しい色

の藤と艶やかな衣装の競演が見られるパレード!! 見ものですよ！老若男女それぞれ助け合い、支えあい、住みよい街をみんなでつくっています。

「スイーツと仲良くお付き合い」をモットーにしている私からおすすめのスイーツ情報を。駅から5分「菓匠ちぐさ」のお饅頭、その名も「羽根まる」。食べた瞬間、かりんとうのような「サクッ」という触感。そして、黒糖の風味とともに広がる小豆の甘み…。皆様にもぜひ味わってほしい！食べ終わった後に、自然にもうひとつを探してしまおうそんなお饅頭です。

アットホームが魅力の春日部市。ぜひ遊びにいらしてください。(吉泉 香 中村 亜也子・わたなべ歯科)

YUKUSAKI

歯科衛生士 (3月10日発行)

A4判変型 104ページ 1,470円

特別企画「インプラントのメンテナンス診査に役立つ9つの知識」

インプラントの基本構造、天然歯とインプラントとの違い、治療後に起こるトラブルと診査時に必要な知識が書かれています。

私が担当している患者さんのなかにも、インプラントが入っている方が多くいます。今のところ皆、大きな問題もなくきていますが、これから数年、数十年先何もしないとは限りません。そんなとき、インプラントの構造、天然歯とインプラントの周囲組織の違いなどを知ってい

ば、慌てることなく対処できるはず。メンテナンスで早期発見をするのが私たちの仕事です。歯科衛生士として働く限り、知識を増やしていくことが大切です。

今回の3月号で一番好きなページは58ページの「元気な口と食の知恵袋」です。美味しそうなレシピのほかに、噛むということについて書かれています。患者さんとの会話のなかで、唾液量を増やすた

めや顎の成長を促すために、「よく噛みましょう!」とは言うものの、具体的な食品名は挙げられずにいました。硬い食べ物ばかりに注目せず、よく噛まない飲み込みにくい食べ物など薦めてみたいと思いました。(安田祥子)



クインテッセンス出版刊

あの本 この本 読みくらべ隊

(田中歯科クリニック)



デンタルハイジーン (3月20日発行)

B5判 147ページ 1,365円

特別企画「歯科衛生士を長く続けるために」

この特別企画を読んで、出産や育児を通して経験したからこそできるアドバイスや共感など、知識や技術だけでなく、経験によって得たことは何よりも強い自信とやりがいになり、長く歯科衛生士として働いていけることに繋がると感じました。

いったん仕事を離れ、再度復帰することは本人の強い意思だけでは難しく、周囲の理解や協力がなければできません。職



デンタルダイヤモンド社刊

場においても、お互いをサポートするスタッフのチームワークがあるからこそ安心して働くことができ、力を発揮することができるのだと思

ました。続・口腔内の「力」の問題に眼を向けよう! では、咬耗についても、口腔内全体からだけでなく、個別に一歯一歯の変化に気づけるように、「なぜ?」と、疑問をもってみていけるように心がけていきたいと思います。(笠原幸子)

DHstyle (3月1日発行)

B5判 104ページ 1,260円

特集「本当はわかりやすい顎関節症」

この特集では、患者さんに顎関節症について説明できるように、筋肉の動きや関節の仕組みなどが具体的に書かれています。顎関節については、歯科医師に全て任せきりでしたが、メンテナンスを受けていただいている患者さんの訴えで、たまに聞かれることもあるので、知識として知っておくべきだと改めて感じました。最後に「役立つ知識」として①～

⑥までわかりやすくまとまっていて、患者さんに伝えやすそうです。

HEARTFUL STORIES (82ページ)の林田さんのお話では、歯科衛生士という職業に出会い、天職と感じるようになった現在に至るまでの心の移り変わりが書かれていて、読みながらいつの間にか自分のこれまでのことを思い出していました。最後の方に、渡辺先生の言葉で、「天職は与えられる物ではなく、自分で気づき、そして覚悟を決めたときにそうなるのかもしれない」とありました。私も、与えられることを待っているだけでなく、自分の殻を打ち破る勇気を出して、偶然を運命に変えていきたいと思います。

(柳 妙子)



医歯薬出版刊



編集後記

【The HyG Times】第16号です。毎日の気温の変化に着る物も悩む季節ですね。また、風邪も流行っているのか、私の勤務する学校でもかなり長引いている学生さんもおります。皆さんもお気をつけくださいね! 今回のハイジータイムズでは新連載が始まりました! 日本ヘルスケア歯科学会でも度々コミュニケーションについて講演いただいている青木 恵先生です。患者さんとの関わり方、診療室を出ても、友人や知人との接し方などにおいて【コミュニケーション上手】になるヒントがたくさん聞けるとおもいます。どうぞ期待!! (『ハイジなわた歯』隊長; 山田美穂) 情報提供・質問・問い合わせ: yamie_damie76@yahoo.co.jp